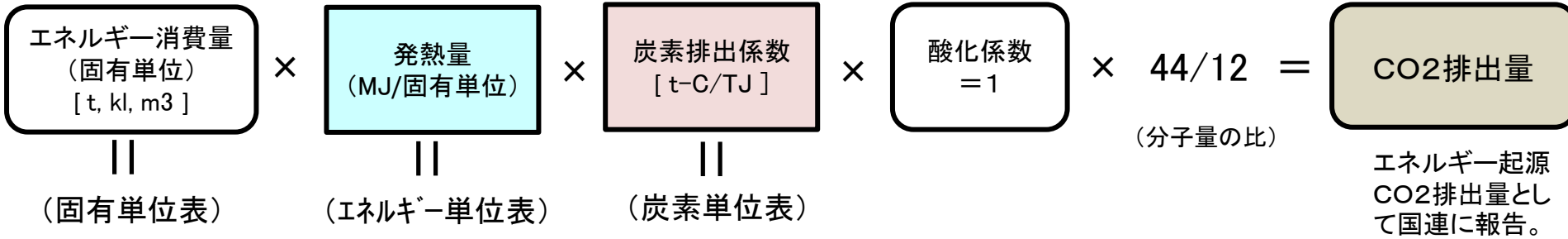


標準発熱量及び炭素排出係数改訂の背景について



<エネルギー源別標準発熱量>

概ね5年毎に改訂。

<炭素排出係数>

- (1) 多くの燃料において調査実施から既に20年以上が経過。
- (2) 国連の2009年及び2012年インベントリ審査報告書ではCO2排出係数の算定根拠を国連事務局に対して提供することが求められているところ。

標準発熱量と炭素排出係数の国内における標準値を設定するには同一試料により発熱量と炭素量を測定する必要があることから、2013年度に環境省と共同で調査を実施し、京都議定書第一約束期間後の2013年度実績からの適用を目指し検討を行うもの。

(※)ただし、原油及び石油製品については、2014年度も引き続き調査実施中であるため、本日の検討会では暫定値。